

第5章 産業・交流

18. シティプロモーション

19. 農業

20. 商工業

基本施策18 シティプロモーション

担当 市政戦略課・シティプロモーション課

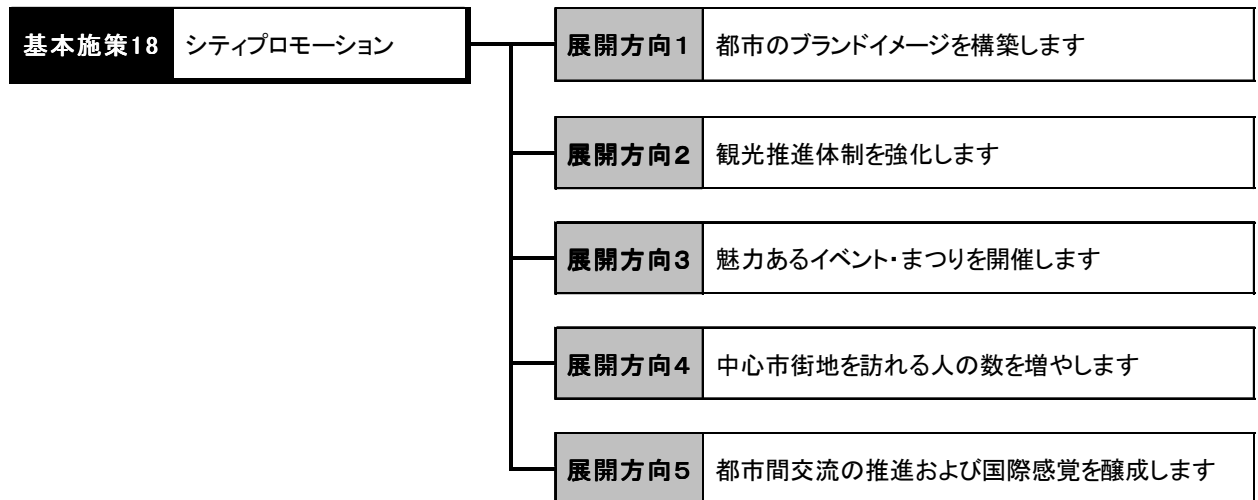
◆基本施策の目的

さまざまな地域資源を活用し、本市のブランド力を高めるとともに、本市の魅力を市内外に発信することにより、本市に「訪れたい人」「住みたい人」「住み続けたい人」を増加させます。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
小牧市の定住人口	人	153,170					H30年の推計人口を上回る
小牧市の交流人口	人	2,318,896 (H24年)					↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H26～H28 事業費(千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
62	地域ブランド戦略推進事業 【市政戦略課】	7,700 ※	実施	⇒	⇒
63	市制60周年記念事業 【秘書広報課】	6,000		実施	
64	シティプロモーション推進事業 【シティプロモーション課】	15,000 ※	実施	⇒	⇒
65	観光基本計画策定事業 (観光推進事業) 【シティプロモーション課】	8,500	計画策定	⇒	

(注)事業費欄に※が付してある事業は、平成26年度の事業費のみの記載です。

平成27年度以降の事業費は、平成26年度に検討していくものです。

番号	事業名	H26～H28 事業費(千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
66	地域ブランドサミット開催事業 【シティプロモーション課】	11,000	実施		
67	こまき信長お月見まつり開催事業 【シティプロモーション課】	14,800	実施		
68	中心市街地活性化事業 【シティプロモーション課】	36,000	実施	⇒	⇒
69	多文化共生推進事業 【シティプロモーション課】	1,400	実施	⇒	⇒

拡充

地域ブランド推進事業

市長公室 市政戦略課
市民産業部 商工観光課
(H26.4.1～ 地域活性化営業部 シティプロモーション課)

1 予算額 36,645千円

2 目的

本市が目指すブランドイメージ「夢・チャレンジ 始まりの地 小牧」を普及・浸透させ、市民の継続居住意向と愛着・誇りを高めていきます。

また、「地域ブランド連携推進協議会(平成24年11月結成)」の開催市として、平成26年9月に、本市において地域ブランドサミットを開催し、地域ブランドの情報発信を行います。

3 事業概要

○地域ブランド戦略推進事業 7,744 千円

地域ブランド戦略アクションプランを策定し、地域ブランド戦略の推進と進捗管理を行います。

また、本市が目指すまちのイメージを、子ども達とも共有できるように、絵本仕立てのブランドブックを作成します。

「夢・チャレンジ 始まりの地 小牧」

小牧山は、織田信長公が天下統一の夢を描き、そのチャレンジの第一歩として初めて城を築いた地。

わたしたちの掲げる「夢・チャレンジ」の象徴として相応しい地です。小牧市は、その小牧山をみつめ、これからの未来を担う子どもたちが、夢を描き、挑戦していける地となれるよう全力を注ぎます。

こどもの夢への挑戦をまち全体で、みんなで応援する。そのことが、世代を超えた市民のつながりを生み、全ての市民が支え合っていけるまちづくりになると確信します。



キミと一緒に、育っていきたい。
Komaki

○**新規**シティプロモーション推進事業 15,454 千円

小牧市の地域ブランドを、啓発グッズ、フェイスブック、職員名刺など、様々なツールを活用したプロモーション活動により、効果的に発信していきます。

○地域ブランドサミット開催事業 13,447 千円

自治体の枠を超えて、全国20の加盟市町の地域ブランドが集まり、魅力や情報の発信を行うイベント「地域ブランドサミット」を小牧市で開催することにより、本市の地域ブランドの発信を行います。

※「小牧信長お月見まつり」(9月6日(土)・一部7日(日)開催予定)と同時開催



平成25年度愛媛県八幡浜市で開催



「地域ブランドサミットINやわたはま」

新規

観光基本計画策定業務委託事業

市民産業部 商工観光課

(H26.4.1～ 地域活性化営業部 シティプロモーション課)

- 1 事業年度 平成26年度～平成27年度
- 2 予算額 8,500千円（債務負担行為）
- 3 目的 織田信長公小牧山城築城450年記念事業をきっかけとした今後の観光の推進に向け、その基本となる計画を策定します。
- 4 事業概要 市内の観光資源の把握を行いながら、小牧市が目指す観光による地域づくりの方向性を明確にしつつ、観光推進の担い手となる人材や官民連携の推進体制の構築など、小牧市の観光による地域づくりに向けた基本計画を策定します。



こまき信長お月見まつり開催事業

市民産業部 商工観光課
(H26.4.1～ 地域活性化営業部 シティプロモーション課)
教育委員会 文化振興課

1 予算額 15,080千円

2 目的 平成25年の「織田信長公小牧山城築城450年記念事業」への取り組みをきっかけに小牧市のシンボルといえる「史跡小牧山」について、さらに市民の誇りと愛着を高めるとともに、市外への情報発信を図ります。

3 事業概要 これまで開催してきた「小牧山お月見まつり」を「こまき信長お月見まつり」として、小牧山の歴史的価値を生かした文化事業や観光イベントを、市民や団体などとの協働により実施します。

平成26年9月6日(土)開催予定

※一部7日(日)開催予定



※「こまき信長お月見まつり」では、従来の「お月見まつり」・「薪能」・「ランドマークフェスタ(小牧青年会議所主催)」の3事業に加え、築城450年記念事業の継承となる「信長・夢フォーラム」を加えて開催します。

また、小牧市の地域ブランドを発信する「地域ブランドサミット」も同時開催(平成26年度単年度開催)します。

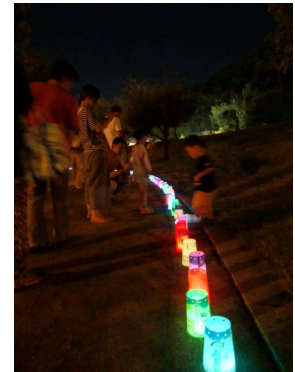
○観光行事開催委託事業 3,500 千円

小牧山での中秋の名月を楽しんでいただく観光行事「小牧山お月見まつり」を開催します。

○小牧山ランドマークフェスタ事業費補助事業

(シティプロモーション課) 600 千円

小牧市のランドマークである小牧山を広く発信する目的で小牧青年会議所が実施する「小牧山ランドマークフェスタ」事業に対し、補助します。

**○薪能開催事業 8,480 千円**

小牧山を会場に、中秋の名月にあわせ幽玄の世界を楽しんでいただく文化事業「小牧山薪能」を開催します。

○信長・夢フォーラム開催委託事業 2,500 千円

平成25年織田信長公小牧山城築城450年記念事業の一環として、「信長のまちづくり～新しい時代の扉～」をテーマに開催し、好評を得た「信長・夢フォーラム」を開催します。信長が築いた城、居城とした城の調査報告や講演会、シンポジウムを行い、城づくりを通して信長の目指したものに迫ります。

中心市街地活性化事業

市民産業部 商工観光課

(H26.4.1～ 地域活性化営業部 シティプロモーション課)

1 予算額 13,000千円

2 目的

中心市街地の活性化を目的として、市民と商店街、関係団体が協働し、まちの活性化や既存商店街の再生に取り組みます。また、意欲ある商店主を呼び込むために、新規出店希望者に対し、家賃等を助成し、中心市街地の活性化に繋げていきます。



3 事業概要

○**拡充**中心市街地にぎわい創出事業費補助事業 9,800 千円

地元商店街・市民団体等からなる「小牧にぎわい隊」が実施するイベントや情報発信事業などの「中心市街地にぎわい創出事業」に対して補助します。

拡充内容:「城見市」

年2回ラピオ南側の駅前線で開催します。

イベントの認知度向上及び中心市街地の魅力をより感じてもらえるよう、充実を図ります。

○中心市街地空き店舗対策事業補助事業 3,200 千円

中心市街地へやる気のある商業者を呼び込み、定着してもらうため、エリア内への新規出店者に対し、店舗改装費用と家賃を補助します。

改装工事費:対象経費の1/2(上限1,000千円)

家賃及び土地使用料:対象経費の1/2(上限50千円/月・1年間)

基本施策19 農業

担当 農政課

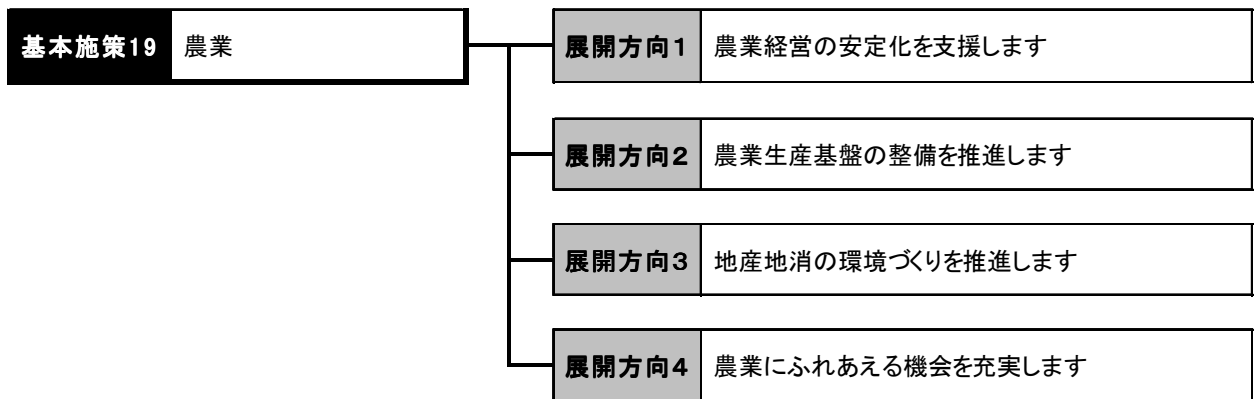
◆基本施策の目的

市民の農業に対する理解を深めるとともに、安定した農業経営と農業生産基盤の維持・向上を図り、優良な農地を保全します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
農家1戸あたり生産農業販売実績額	千円	263					↗
耕作放棄地の面積	ha	13					↘

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H26～H28 事業費(千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
70	遊休農地活用事業 【農政課】	6,600	実施	⇒	⇒
71	農業用排水路調査事業 【農政課】	20,500	実施	⇒	
72	水質保全対策事業 【農政課】	19,740	実施	⇒	⇒
73	ため池整備事業 【農政課】	85,000	実施	⇒	⇒

基本施策20 商工業

担当 商工振興課・企業立地推進課

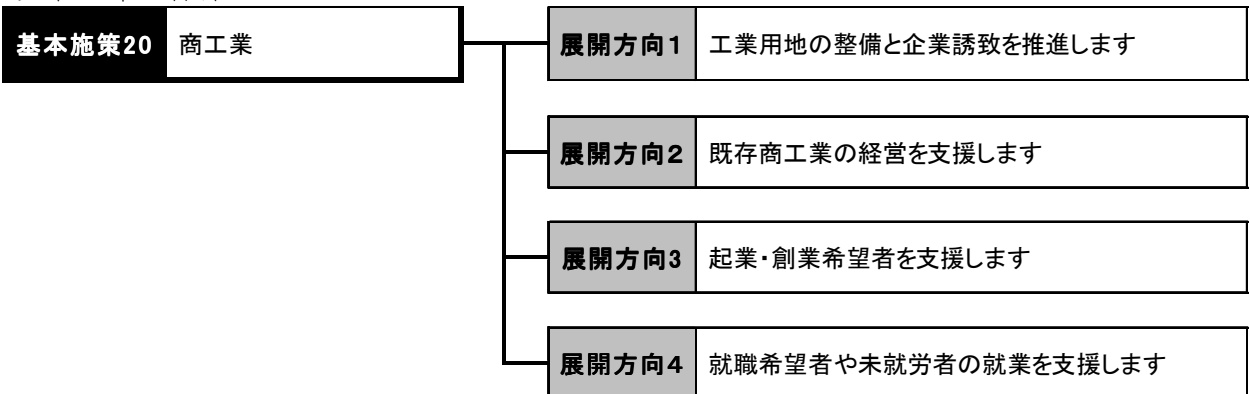
◆基本施策の目的

市外からより多くの人と企業を呼び込み、雇用の拡大にも結び付くよう、小牧市の強みや特性を活かしながら、バランスのとれた足腰の強い産業構造を構築します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
市内総生産額の県内順位	位	8 (H22年度)					↗
従業者数	人	51,804 (H24年)					↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H26～H28 事業費(千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
74	産業活性化事業 【商工振興課】	34,150	実施	⇒	⇒
75	金融支援対策事業 【商工振興課】	135,000	実施	⇒	⇒
76	こまきプレミアム商品券発行 助成事業 【商工振興課】	366,000	実施	⇒	⇒
77	雇用対策事業 【商工振興課】	13,500	実施	⇒	⇒
78	企業立地推進事業 【企業立地推進課】	1,700,000	実施	⇒	⇒

産業活性化事業

市民産業部 商工観光課
(H26.4.1～ 地域活性化営業部 商工振興課)

1 予算額 67,529千円

2 目的 市内企業と市民の交流を促進し、地域産業の活性化を図ると共に、中小企業の育成と健全な発展を図ります。

3 効果 中小企業者への経営支援、技術改善の促進及び市内企業と市民との交流により、小牧市商工業全体の振興に寄与をします。

4 事業概要

○中小企業設備近代化助成事業 25,000 千円

償却資産(機械・装置。ただし、建築設備は除く。)を新規取得した市内企業に対して助成します。平成 14～25 年度期間限定の助成事業を1年延長します。

【補助額】限度額 200 万円(償却資産取得額の1%以内)

○ISO認証取得・更新助成事業 8,900 千円

ISO9000、14000 シリーズの認証・登録及び更新審査を受けた市内企業に対して助成します。

【補助額】・認証・登録 助成対象経費の1/2以内
・更新審査 助成対象経費の1/4以内

○エコアクション21認証取得助成事業 600 千円

環境省が策定したガイドライン「エコアクション21」の認証・登録した市内企業に対して助成します。

【補助額】助成対象経費の1/2以内(限度額 30 万円)

○中小企業相談所運営費補助金 15,000 千円

中小企業者育成及び経営指導等を実施している小牧商工会議所内の中小企業相談所の運営費を補助します。

○産業活性化事業補助金 11,000 千円

商工業の振興、産業の活性化及び雇用の促進を図るため、小牧商工会議所が実施する「こまき産業フェスタ」の運営費、各種企業説明会の開催費を補助します。

○技能五輪愛知大会小牧市会場運営委託事業 6,158 千円

本年度愛知県において技能五輪全国大会が開催されます。

愛知県内の8市の会場で競技が実施され、小牧市では4競技が開催されます。

この大会は選手応援、一般見学者を含め全国から多くの来場者が見込まれるため、この来場者の方へのおもてなし及び競技会場を盛上げるため、物販、飲食、物作り体験、観光PR等のブースを設置する併催行事を開催いたします。この併催行事を開催するにあたり(仮称)技能五輪小牧市会場運営委員会等に対して併催行事の企画及び運営を委託します。

とき 11月29日(土)/30日(日) ところ ポリテクセンター中部 (市民球場南)



